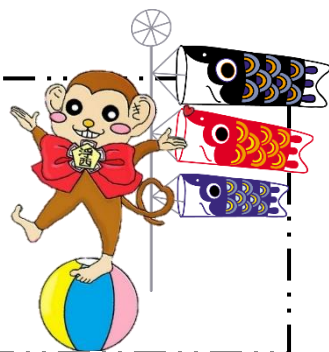


うきにしだより



ドキドキ♡わくわく♡
はりきりました!!

新学年のスタートから3週間—
学校での子どもたちのようすを、1年生
の写真を交えてお伝えします。

1週目 学年目標もきまり、各学級ではこれからの1年間を、お互いが気持ちよく過ごすためにルールをたしかめたり、係や当番を決めたりします。1年生は、運動場で、遊具に向かって全力で「よ～い、ドン!」笛の合図で集まり、2列や4列の隊形に並ぶ練習をしました。



2週目 給食も始まり、学習が本格的にスタート! 久しぶりの午後からの学習に、気合いを入れ直しているようでした。

4月19日(水)には、学習参観を行いました。子どもたちにとって、がんばっている姿をお家の方に見ただけのことは何よりも励みになります。ドキドキしながらも、わくわく嬉しそうにはりきる姿が見られました。



給食の配膳で、「1号車さん、お椀を取りに来ましょう」の声に、列ごとに並び、こぼさないように気をつけてはこんでいました。パーティションをうまく立てられるか心配しましたが、みんなじょうずにできました。

また、この日は参観後に学級・学年懇談会を行いました。1～6年生合わせて、77名の方にご参加いただき、参加率は全体で31%でした。担任から、学級・学年の子どもたちのようすを直接お伝えする機会ですので、是非2・3学期もご参加ください。

名前カードに貼る様子を「どのかたちにしようかな。」と、お気に入りの形をえらんでいます。

3週目 家庭訪問を行うため、午前中だけの短縮校時でした。家庭訪問で、お子さまの学習のこと・健康のこと・ご家庭でのようすなど、お伝えいただいたことをこれからの学校生活に生かしていきたいと思えます。

1年生教室では、名前カードを作っていました。2年生と一緒にする「学校たんけん」で使うそうです。❀・★・♡などの形をした小さな模様を、色や並べ方を工夫して貼り、素敵な名前カードができあがっていました。



キーワードは「対話」「つながり」「体験」

今年度の学校教育目標を、

自ら学び高め合い

心身ともにたくましく生きる浮西っ子の育成

とし、この目標に向けた次の5つの柱を定め、教育活動を行っていきます。

- ①いのちと人権を守る教育
- ②確かな学力の育成
- ③豊かな人間性・社会性の育成
- ④たくましい心身の育成
- ⑤家庭・地域との連携



令和5年度の重点と具体的取組を以下のように設定しました。

令和5年度 経営の重点と具体的取組

確かな学力の育成	豊かな人間性・社会性の育成	たくましい心身の育成	家庭・地域との連携
自ら進んで伝え合う子を育てよう ・ステップアップタイムや読書活動により「語彙を増やす」「自分の考えを書き表す」力を高める。 ・対話を中心とした学習活動により、進んで伝え合い、考えを深める力を高める。 ・「何がわかり、できるようになったか」を子どもが実感する、確かな学びのある授業づくりを行う。	自分で考え判断し、前向きに行動する子を育てよう ・挨拶を通して、前向きにより関係を築く子どもを育てる。 ・判断力を育てる一貫した指導により規範意識を高める。 ・自助の安全意識を培う。 ・全校掲示板を活用し、自主的・積極的な発信を促す。 ・生活をより良くする活動(清掃活動、学級活動等)に挑戦しやりがいを感じる子どもを育てる。	健康に気をつけ粘り強く取り組む元気な子を育てよう ・体育学習で体力向上につながる活動を継続的にを行い、持久力を高める。(小中連携、浮西サーキット、かけ足、大縄・縄跳びチャレンジ) ・外遊びの楽しさに気付かせ、粘り強く取り組む子どもを育てる。 ・基本的な生活態度や衛生的な生活習慣を定着させる。(清潔検査、食育)	子どもを中心に、家庭・地域と学校の教育力をつなごう ・共に子どもを育てるパートナーとして、家庭・地域・学校それぞれの役割を担い、教育活動に活かす。 ・学習意欲を高める生活リズムや家庭学習の習慣化に、家庭と協力して取り組む。 ・連絡帳などを活用し、子どもの様子を積極的に伝える。 ・学校だより・学年だより等で積極的に発信する。 ・学校評価を学校運営の改善に活かす。
いのちと人権を守る教育 人権感覚を育てよう ～よく知り より深めよう～ ・いじめを許さない学校風土と子どもが安心して生活する居場所をつくる。 ・良いところを認めることで自己肯定感を高め、自立につながる態度と能力を育てる。 ・それぞれがお互いの人権を意識し合い、心からつながる関係を築く。 ・個々の教育的ニーズを的確に把握し、継続的な指導により自立につながる力を育てる。			

昨年度を振り返ると、素直でやさしい子どもたちは、周りの友だちと協力的に活動し集団意識が高い反面、自信をもって自分で決める主体性の弱さが依然として見られました。学習においては、ペア・グループ活動を通して自分の思いや考えを伝えるようすに積極性が出てきました。

今年度の具体的取組のキーワードは、「対話」「つながり」「体験」です。学習においては、お互いの考えを聞き合い、比べたり合わせたりしながら、その考えを深めていく学び方を進めていきたいと考えています。また、一人ひとりの個性のちがいを活かし合い、ぶつけ合える豊かな体験を通して、それぞれの思いを伝え合いながら、お互いを大切にし合う人間関係を築く子どもを育てる取組にしていきたいと考えています。